

2023年4月3日
住友電装株式会社

トップアスリート（女子ラグビー選手）採用のお知らせ

住友電装株式会社（本社：三重県四日市市、社長：漆畑 憲一、以下：住友電装）は、国際大会で活躍が期待される女子ラグビー選手の木下 そよ香（きのした そよか）選手を4月3日付けで採用いたしました。

三重県は、「三重県競技力向上対策基本方針」を策定する等、スポーツ選手の育成・強化、スポーツの振興を通じた地域活性化に取り組んでおり、その推進事業の一つとしてトップアスリートの就職支援（アスジョブみえ*1）を行っています。

住友電装はこのような三重県の取り組みを支援するために2016年より継続的にトップアスリートの採用を行っています。現在、木下選手を含めた12名（女子ラグビー：10名、スポーツライミング：1名、パラアスリート 陸上：1名）のアスリートが住友電装に所属しています。

今後も、当社は、トップアスリートが安心して競技を続けられる環境を提供し続けるとともに、県内のクラブチームの活動支援等、三重県のスポーツ選手の育成、スポーツ振興の支援に向け、積極的に取り組んでまいります。

◆木下 そよ香 選手



[コメント]

この度、住友電装へ入社させていただくことになりました。これから住友電装の社員として従事するとともに、PEARLSでの勝利に貢献し、業務と競技の両立を図ってまいります。競技に集中できる環境に感謝しつつ、向上心を持ち、精進してまいります。

[選手プロフィール]

- 出身大学：日本体育大学
- ポジション：フォワード（フランカー）
7人制時：スクラムハーフ・フッカー
- 主な実績：
 - ・太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ2022年間総合5位
 - ・第9回全国女子ラグビーフットボール選手権大会 準優勝



以上

—ご参考

*1 アスジョブみえ

: 全国・国際スポーツ大会で活躍するトップアスリートまたはその指導者に対し、県内企業等への就職支援を行い、双方にとって有益なマッチングを実現させることを目的として取り組んでいる就職支援制度。

◆住友電装について

住友電装は1917年に創業し、クルマの中のさまざまな機器をつなぎ、電力や信号をすみずみまで伝える「ワイヤーハーネス」を製造する世界トップクラスの企業です。時代のニーズを先取りする研究開発をベースに、カーメーカーをはじめとするお客様の期待に応えて、自動車用ワイヤーハーネスのほか、エレクトロニクス製品、ハイブリッド車・電気自動車用製品などの幅広い製品群を展開しています。これまでに培ってきた「つなげる、つながる」技術を活かしてもっと安全に、もっと便利に、もっと環境にやさしい次世代のモビリティ社会に貢献していきます。